



政治・経済問題

はじめに、これを読むこと。

1. この問題用紙は、15 ページである。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合し確認すること。
3. 解答用紙の所定の欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定の欄にマークするか、または所定の欄に記述すること。所定以外のところには、絶対に記入しないこと。
5. 解答は、必ず鉛筆又はシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入すること。
6. 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
7. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
8. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
9. 解答用紙は、持ちかえらないこと。
10. この問題用紙は、必ず持ちかえること。
11. 試験時間は、60分である。

(マーク記入例)

良い例	悪い例
	

〔 I 〕 次の文章を読んで、下記の問に答えなさい。

第二次世界大戦の終戦を間近にひかえた米・英・ソの3首脳は、1945年2月に 会談を開き、戦後の国境線やドイツの分割統治をめぐって利害調整を行った。その際、すでに表面化していた国家間の対立関係は、戦後まもなく資本主義陣営と社会主義陣営の対立へと発展した。東西冷戦とは米・ソ両陣営間の対立を指す。アメリカのトルーマン大統領は、「全体主義体制を強制しようとする侵略的な運動に対抗して、自由な制度と国家の保全を維持しようとする自由国民を進んで援助する」という を掲げて、ギリシアやトルコの国内の自由主義勢力を軍事的に支援した。また1949年には、西側の11か国とともに集団的安全保障のための を結成した。その後、ドイツが東西に分裂し、西ドイツが に加盟すると、ソ連と東側諸国は、東ドイツを加えて を設立し、西側陣営と対立した。東西両陣営は、それぞれ軍備拡張し、米ソ両国は核実験を行い、核兵器の保有量と高性能化を競い合った。東西冷戦では、米・ソ間の直接的な軍事的衝突は避けられたが、米・ソを後ろ盾として対立する国々の間で代理戦争が繰り返された。1980年代に入ると、アメリカではレーガン大統領がミサイル防衛システムを用いた 構想を実現するために新たに軍拡を進めた。一方ソ連も、 年にアフガニスタン侵攻を開始した。しかし、 年に登場したソ連のゴルバチョフ政権は、アフガニスタン侵攻により軍事負担を増大させ、経済的にも疲弊していた体制を打開するために、改革を意味する と、公開性を意味するグラスノスチを掲げた。旧ソ連において進められた改革は、東ヨーロッパ諸国にも体制の転換を促し、1989年には急速に民主化が進んだ。第二次大戦後、二つに国家が分断されていたドイツも、1989年の 崩壊の翌年、東ドイツが西ドイツに編入される形で国家統一を実現した。このような事態の急展開を受け、40年近く続いた東西冷戦は、1989年12月にアメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ書記長によって開かれた 会談において、ようやく終結宣言に至った。しかし、冷戦終結後も、民族的な対立などを原因とする地域的な紛争が世界の各地で発生している。1990年のイラク軍による 侵攻に対し、翌年

アメリカ軍を中心とする多国籍軍が軍事介入に踏み切り、湾岸戦争が起こった。
また、2001年9月にニューヨークの世界貿易センタービルなどで が
起きた後、アメリカ国内ではユニラテラリズムが台頭したが、諸地域でアメリカ
の覇権への⁽⁵⁾反発が起きている。

(問 1) 文中のアからシの空欄に当てはまるもっとも適切な語句・数字を解答欄
に書きなさい。

(問 2) 下線部(1)に関連して、核軍縮の動きについて記述した文章のうち、適切
でないものを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

A 部分的核実験停止条約とは、1968年に核軍縮の一環として、米・英
・ソで締結された、地下核実験を除いてほかの一切の核実験を禁止する
とした条約のことである。

B 初の核軍縮となる中距離核戦力全廃条約は、1987年にアメリカのレ
ーガン大統領とソ連のゴルバチョフ書記長との間で調印された。

C 包括的核実験禁止条約は、地下核実験を含む爆発を伴う核実験をすべ
て禁止した条約で、1996年に国連総会で採択されたが、核保有国のア
メリカ・中国は批准していない。

D アメリカのオバマ大統領は2009年4月、プラハにおいて「核なき世
界」演説を行い、ノーベル平和賞を受賞した。

(問 3) 下線部(2)に関連して、朝鮮戦争について記述した下記の文章の空欄 a,
b, cにもっとも適切な語句・数字を解答欄に書きなさい。

第二次大戦後南北に分断された朝鮮半島では、 年に北朝鮮が
北緯 度戦を超えて南下し、朝鮮戦争が勃発した。これに対し
て、アメリカを主体とする「国連軍」が参戦。日本はこの戦争の
により、生産を拡大し輸出を増やして、不況を脱した。

(問 4) 下線部(3)に関連して、1980年代に世界で起きた民主化についての記述として最も適切なものを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- A チェコスロバキアで、「プラハの春」と呼ばれる運動が起こった。
- B 中国で、民主化を求める学生・市民による「天安門事件」が起こった。
- C イランでは反政府運動のイラン革命が起こった。
- D エジプトなど中東諸国では、「アラブの春」と呼ばれる民主化運動が起こった。

(問 5) 下線部(4)に関連して、冷戦終結後の世界における紛争や対立の出来事について記述した文章のうち、適切でないものを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- A 1993年には、パレスチナ問題において、暫定自治の原則に関する合意が成立した。
- B 1994年、独立を求めるチェチェン共和国に中国が軍事介入し、紛争が起きた。
- C 北アイルランドではカトリックとプロテスタントの対立から長期間にわたり紛争が起き、テロが起きていたが、1998年に和平合意が成立した。
- D ルワンダでは1990年に独立後のツチ族とフツ族の部族対立によるルワンダ内戦が始まった。

(問 6) 下線部(5)に関連して、冷戦終結後のアメリカの外交政策に関して記述した文章のうち、適切でないものを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- A ジョージ・W・ブッシュ政権下で、アメリカは国際協調を無視し、国益を重視するような対外的行動をとる傾向が見られた。
- B ジョージ・W・ブッシュ政権下で、イラクが大量破壊兵器を保持しているとして、アメリカはイラクを攻撃し、フセイン政権を崩壊させた。
- C オバマ大統領は、地球環境問題への積極的な取り組み姿勢を見せ、「パリ協定」の成立に尽力した。
- D オバマ大統領は、ウサマ・ビン・ラーディンが率いるアルカイダを支援するタリバン政権を崩壊させた。

〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、以下の間に答えなさい。

日本国憲法では前文冒頭で「日本国民は、正当に選挙⁽¹⁾された国会における
ア」]とし、「ここに主権が国民に存することを宣言」と定められている。基本原理の一つである国民主権⁽²⁾を実現する方法として、代表民主制(間接民主制)が選択されているのである。その方法としては国民が直接政治を行う直接民主制もある。しかし、現代国家では原則として代表民主制が選択されている。政治の重要課題である憲法改正でさえ、アメリカ合衆国やドイツ連邦共和国など、日本国憲法第96条のように直接国民の承認に付す イ を行わない国もある。

その理由については、国民が自ら政治問題を議論し決定する直接民主制の方がより民主的で理想的だが、現代の大規模な国家では実現不可能だからだ、という説明がある。しかし、直接民主制ではなく代表民主制とそれに基づく代議政治(議会政治)が各国で原則とされている理由はそれだけではない。

例えばフランス革命前夜には、全国三部会という身分制議会があった。これは、聖職者身分会議、貴族身分会議、平民身分会議の三つの部会に分かれて国王の諮問にこたえる議会である。各部会を構成する代議員は、地方の各身分会議から選出され、その意思に背いたら罷免され得る制度になっていた。これは、選ばれた議員が選んだ選挙母体の意思を議会に忠実に伝える制度ではあるが、社会を身分ごと、地域ごとに分断してしまいかねない仕組みでもあった。国家の「一体性と不可分性」を目指したフランス革命期の人々が、これにかえて選択したのが代表民主制なのである。国民議会におくられた代表者は、身分や地域などあらゆる団体の代弁者であってはならず、全ての国民の利益の実現を目指さなければならないとされた。これを代表の原理とよぶ。

また、大革命後に政権の座についたナポレオンやその甥のルイ・ナポレオンが
イ を多用して独裁的権力を強化した経験から、フランスでは20世紀後半まで直接民主制への警戒心が強かった。

日本国憲法もこうした憲法史上の経験をふまえた構成になっている。前文では「そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであって、その権威は国民に由

来し、その権力は がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する」とされている。そして、国権の最高機関である国会の「両議院は、 選挙された議員でこれを組織する」(第 43 条 1 項)とされ、「両議院の議員は、議院で行った演説、討論又は表決について、 」(第 51 条)と定められている。また、直接民主制を実現する制度は、憲法改正の国民投票(第 96 条)などの三つだけがおかれている。さらに、こうして確立した代議政治を利用しながらフ
(4) ァシズムが台頭した 20 世紀初頭の経験をふまえ、全体主義への防波堤として少
(5) 数者の自由と権利を保障する違憲審査制(第 81 条)も導入された。

(問 1) 下線部(1)に関連して、選挙に関する次の記述のうち、もっとも適切なものを 1 つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- A 1890 年に日本ではじめて導入された選挙制度は、一定額以上の直接
 国税を納める者のみに選挙権が与えられる制限選挙制だった。
- B 日本国憲法では、衆議院の解散総選挙をいつ行うかは内閣総理大臣
 (首相)が任意に決めることのできる首相の専権事項だと定められてい
 る。
- C 日本は、大正デモクラシーとよばれる民主主義的、自由主義的改革を
 求める潮流のなかで、1925 年に男女の普通選挙制を実現した。
- D 日本国憲法では、衆議院議員総選挙は行政の長である内閣総理大臣を
 有権者が選ぶ政権選択選挙だと定められている。

(問 2) 文中の空欄アに入る表現として、もっとも適切なものを 1 つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- A 議論を通じて政治参加
- B 代表者を通じて行動
- C 議員とともに行動
- D 政党を通じて政治参加

(問 3) 下線部(2)に関連して、国民主権に関する次の記述のうち、適切でないものを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- A 日本国憲法では、天皇を象徴と位置づける第1条で国民主権を定めており、もはや大日本帝国憲法下のように天皇が主権者ではないということが明確に示されている。
- B 国民主権の原理は、国家の具体的政治課題について意思決定する権力が個々の国民にあるとするものなので、日本国憲法は直接民主制を原則とする政治制度を樹立した。
- C 国民主権の原理は、国家の政治を最終的に決定する権力が国民全体にあるとする考えなので、それを実現するための仕組みとして日本国憲法は代表民主制を選択している。
- D 国民主権の下では、天皇は国政に関する権能をもたないので、日本国憲法で認められている国事行為でさえ内閣の助言と承認が必要とされ、実質的な決定権は内閣にある。

(問 4) 文中の空欄イに入る語句として、もっとも適切なものを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- A 秘密投票 B 国民審査 C 信任投票 D 国民投票

(問 5) 文中の空欄ウに入る語句として、もっとも適切なものを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- A 国民みずから B 人民
- C 国民の代表者 D 全市民

(問 6) 文中の空欄エに入る表現として、もっとも適切なものを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- A 全国民を代表する B 選挙区を代表する
- C 有権者を代表する D 政党を代表する

(問 7) 文中の空欄オに入る表現として、もっとも適切なものを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- A 国会に対して連帯して責任を負ふ。
- B 国会から責任を問はれない。
- C 院外で責任を問はれない。
- D 国民に対して責任を負ふ。

(問 8) 下線部(3)に関連して、代表の原理に反するため、現在行われていないものを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- A 選挙区やブロック単位で代表者を選ぶこと。
- B 選挙区の有権者が選出した国会議員をリコールすること。
- C 政党という団体に投票する比例代表制を採用すること。
- D 政党への投票で当選した比例区の候補が、当選後に別の政党に移籍すること。

(問 9) 下線部(3)に関連して、代表の原理とならんで代議政治に不可欠な原理として審議の原理がある。この原理についての以下の文章の空欄 a～c に入る語句のもっとも適切な組み合わせを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

議会は多様な意見を反映させるために十分な を行い、合意形成の努力をしたうえで、多数決で意思決定を行う。代議政治では、国政の中心に位置付けられる議会にそれにふさわしい能力が求められる。 を無視するような議事運営が行われれば、 につながるからである。

- | | | | |
|---|---------|---------|-------------|
| A | a. 情報収集 | b. 支持者 | c. 寡頭支配 |
| B | a. 世論調査 | b. 世論 | c. 決められない政治 |
| C | a. 根回し | b. 多数意見 | c. 一党独裁 |
| D | a. 討論 | b. 少数意見 | c. 多数派の専制 |

(問10) 下線部(4)に関連して、日本国憲法下での直接民主制を実現する制度についての次の記述のうち、もっとも適切なものを1つ選び、そのアルファベットの解答欄にマークしなさい。

- A 日本国憲法第95条の定める特別法の住民投票は、住民自治の理念を基礎としているので、地方公共団体の長、議会の選挙権を外国人に認める法律を定める場合はこの住民投票が必要である。
- B 日本国憲法第79条が定める最高裁判所裁判官の国民審査は、内閣が任命した裁判官への信任投票なので、投票者の多数の信任を得られない者は最高裁判所裁判官になることができない。
- C 日本国憲法第67条は、内閣総理大臣を国会の議決で指名すると定めているので、行政の長である内閣総理大臣を国民が直接選挙で選ぶ首相公選制を採用することはできない。
- D 日本国憲法は代表民主制を基本としており、直接民主制の制度は三つに限定しているので、地方自治の領域でも、リコール(解職請求)などの制度を設けることはできない。

(問11) 下線部(5)に関連して、ファシズムに至る歴史経験に関する以下の文章の空欄 a～e に入る語句の組み合わせとしてもっとも適切なものを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

19世紀末から20世紀の初頭にかけて、資本主義の発展にしたがって貧困や失業が深刻化し社会主義運動や労働運動が隆盛すると、1917年には らが指導したロシア革命によって世界初の社会主義国 が誕生した。これに対して自由主義諸国は資本主義を維持しながら福祉政策などを取り入れる措置をとった。1919年には、世界ではじめて の規定をおいた 憲法がドイツに誕生した。しかし、1929年に世界大恐慌が起こると、経済的・社会的不安に乗じてイタリアでは 率いるファシスト党、ドイツではヒットラー率いるナチスが国民の圧倒的な支持を得て全体主義的政治を行った。ナチスのユダヤ人大量虐殺をはじめ、自由と人権を踏みにじる行為が横行した。

- A a. スターリン b. ソ連 c. 社会権
d. ワイマール e. ムッソリーニ
- B a. フルシチョフ b. ロシア c. 財産権
d. プロシイセン e. ファンファーニ
- C a. ブレジネフ b. ロシア c. 営業の自由
d. ワイマール e. ペルティエーニ
- D a. レーニン b. ソ連 c. 社会権
d. ワイマール e. ムッソリーニ

〔Ⅲ〕 次の文章を読んで、以下の間に答えなさい。

(問 1) 以下の文中のアからスの空欄に当てはまるもっとも適切な語句・数字を解答欄に書きなさい。なお、ケについては6文字、サについては4文字で書きなさい。

一部の発展途上国は2000年代に目覚ましい経済成長をとげて **ア** と呼ばれる国も出てきた。代表的な国の頭文字を取って **イ** と呼ばれ、具体的には **ウ** の5カ国を指す。これらの国々は、G7に経済発展の著しい国々やオーストラリア、韓国、EUなどが参加して1999年に発足した **エ** にも参加している。

今日の国際社会において最大の課題は発展途上国における貧困の解決であり、こうした南に多い発展途上国と北に多い先進工業国との間の差の経済格差から生まれる問題を、**オ** という。この問題を解決するため、国連は1964年に **カ** を開催した。当時、事務局長であったプレビッシュによる報告は新たな国際経済秩序の樹立を求めた。

こうした発展途上国の現状に対し、発展途上国の成長に直接影響をおよぼす資金の流れには民間企業による **キ**、政府による **ク** がある。このうち **ク** には後発発展途上国に返済義務のない **ケ** と返済の必要な有償援助がある。また市民などのボランティアによる団体として **コ** があり、草の根的な援助で実績をあげてきている。

発展途上国の中には多額の援助を得たものの、工業化が計画通りに進まず、資金を追加して借り入れるなど返済ができなくなり **サ** 問題に苦しんでいる国もある。

アフリカ諸国は2000年以降、高い経済成長を示すようになったが、その一方で貧富の差は拡大している。日本の主導で1993年に始まったTICAD(アフリカ開発会議)のように人づくり、環境、民主化などに配慮した援助のあり方が求められている。日本は **シ** を1992年に定め、発展途上国の自助努力を支援するなどの基本理念を打ち出した。さらに、2003年に **シ** を改定し、基本方針に **ス** の視点が加えられた。

(問 2) 以下の説明文は経済の指標を表すものである。それぞれの説明文が表しているもっとも適切な指標名を解答欄に記入しなさい。

- (1) 国内で生み出された付加価値の合計
- (2) 国民が国内外で生み出した付加価値の合計
- (3) 名目経済成長率から物価上昇率を差し引いたもの
- (4) 所得や資産の不平等を測る指数。ローレンツ曲線と均等分布線とで囲まれる弓形の面積の、均等分布線より下の三角形部分の面積に対する比率。

(問 3) 次の問に答えなさい。

- (1) 所得や消費の向上を通じた満足や幸福の極大化よりも、潜在能力(ケイパビリティ)の向上を通じた人間らしい成長を重視する人間開発論を提唱した経済学者としてもっとも適切なものを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- | | |
|-------------|---------|
| A アダム・スミス | B マルクス |
| C アマルティア・セン | D エンゲルス |
| E ケインズ | |

- (2) ミルトン・フリードマンが提唱したのは次のどれか。もっとも適切なものを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- | | |
|----------|------------|
| A マネタリズム | B 有効需要拡大 |
| C 技術革新 | D 労働者による革命 |
| E 環境税の導入 | |

- (3) 比較生産費説を提唱した経済学者として、もっとも適切なものを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- | | | |
|--------|--------|-----------|
| A リスト | B リカード | C シュンペーター |
| D レーニン | E ピグー | |

(4) 約 20 年を周期とする景気循環を表す言葉として、もっとも適切なものを 1 つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- | | |
|-----------|-------------|
| A クズネッツの波 | B コンドラチェフの波 |
| C キチンの波 | D ジュグラールの波 |
| E 在庫循環 | |

(5) 景気停滞のもとで物価が持続的に上昇している現象を表す言葉として、もっとも適切なものを 1 つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- A デフレーション
- B デフレ・スパイラル
- C インフレーション
- D スタグフレーション
- E コスト・プッシュ・インフレーション

(6) 1944 年に締結され、国際復興開発銀行 (IBRD)、国際通貨基金 (IMF) の設立を決めた協定を表す言葉として、もっとも適切なものを 1 つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

- | | |
|--------------|------------|
| A マラケシュ協定 | B パリ協定 |
| C キングストン体制 | D スミソニアン協定 |
| E ブレトン・ウッズ協定 | |

(7) 1995年に発足したブラジル、アルゼンチン、ウルグアイ、パラグアイなどによる地域経済統合を表す言葉として、もっとも適切なものを1つ選び、そのアルファベットを解答欄にマークしなさい。

A MERCOSUR(メルコスール)

B ASEAN(アセアン)

C NAFTA(ナフタ)

D ロメ協定

E APEC(エイペック)

